

「Aプロジェクト」はミサワホームによるプロデュースと建築家の設計で
お客さまの理想の建築をつくる仕組みです。

ハウスメーカーの快適な機能性や安心感がほしい。建築家のクリエイティブな空間にも住んでみたい。
理想の住まいやこれから地域に求められる医院建築や介護施設の設計のあり方。
住宅だけでなくさまざまな事業用建物で、これまでの実績に基づいた
適切な事業計画とリスクマネジメントを行います。

セミナー

日常と Medical ケアの デザイン 建築家とつくる 新しい医療と 介護の場

日時 | 場所

2016年3月13日[日] 13:30-16:40

第一部 | 講演+パネルディスカッション | 13:30-15:30 | 第二部 | 個別相談会 | 15:40-16:40

ホテルグランヴィア大阪20階 名庭の間

大阪市北区梅田3-1-1 サウスゲートビルディング

登壇者

山崎亮

Ryo Yamazaki

studio-L代表、東北芸術工科大学教授
(コミュニティデザイン学科長)、慶應義塾
大学特別招聘教授。1973年愛知県生
まれ。大阪府立大学大学院および東京
大学大学院修了。博士(工学)。建築・ラン
ドスケープ設計事務所を経て、2005年に
studio-Lを設立。地域の課題を地域に
住む人たちが解決するためのコミュニティデ
ザインに携わる。まちづくりのワークショップ、
住民参加型の総合計画づくり、市民参
加型のパークマネジメントなどに関するプロ
ジェクトが多い。「海士町総合振興計画」
「studio-L伊賀事務所」「しものむ2014」で
グッドデザイン賞、「親子健康手帳」でキッズ
デザイン賞などを受賞。著書に「コミュニティ
デザイン(学芸出版社:不動産協会賞受賞)」「コミュニティデザインの時代(中公新書)」「
ソーシャルデザイン・アトラス(鹿島出版会)」「
まちの幸福論(NHK出版)」などがある。

前田茂樹

Shigeki Maeda

建築家。1974年大阪生。大阪大学建築工学科卒業。
東京藝術大学大学院中退。ドミニク・ペロー建築設計事
務所(フランス)にて10年間勤務し、大阪富国生命ビル
等を担当。現在は大阪工業大学建築学科にて准教授と
して教鞭をとりつつ、ジオグラフィック・デザイン・ラボを主宰し
国内外の建築設計に携わる。大阪・奈良でホームホスピス
の改修実績があり、北海道で病院併設の病児保育室、
バングラデシュでロータリークラブ支援の下、サイクロンシ
ェルター兼診療所の工事が進行中。受賞:第31回 大阪ま
ちなみ賞(大阪富国生命ビル)、日経ニューオフィス賞奨励
賞(ハルトロック新社屋) 編著:「海外で建築を仕事にする」
(学芸出版社)

松岡聡

Satoshi Matsuoka

1973年生まれ。東京大学大学院、コロ
ンビア大学大学院修了後、UN Studio、
MVRDV、SANAAを経て、2005年に松
岡聡田村裕希を共同設立。現在、近畿
大学准教授。

INVITATION

特別ご招待
参加無料



Ryo Yamazaki

Shigeki Maeda

Satoshi Matsuoka

日常と連続したケアのデザイン

建築家とつくる新しい医療と介護の場

山崎亮 | 前田茂樹 | 松岡聡

INVITATION

特別ご招待

参加無料

お申し込みは

電話/FAX/Eメールで

[お申し込み方法]

電話 0120-221-424 | 受付時間9:00-19:00

FAX 0120-339-220 | 24時間受付

Eメール oubo@uketsuke-c.com

件名「3/13セミナー係」と明記し、必要事項にお答えの上お申し込みください

●ご応募多数の場合は抽選となります。●当選の方には招待状をお送りいたします。

必要事項

ふりがな	年齢	参加人数
お名前	歳	人
事業者名(病院名)	ご役職	

ご住所 〒

電話番号	代表
	携帯

ご職業

個別相談希望 ☐ 希望します ☐ 希望しません

●よろしければご相談内容をご記入下さい
